

～高専卒業生からのメッセージ～

○千葉大学への志望動機

私は中学生の時に、軽量で高い耐熱性を持つ炭化ケイ素についての記事を読み、新素材に興味を持ちました。そこで、早くから専門科目が学べる高専へ進学しました。高専では様々な専門科目について学びましたが、その中でも材料物性学を通して、固体物性のマクロ組織や原子・分子配列、電子・フォノンの挙動を勉強しました。より発展させた、物性物理化学や光物性物理学、量子力学を学びたいと思い、千葉大学工学部物質科学コースへの編入を志望しました。



○千葉大学工学部物質科学コースで学んでいること

物質のミクロな部分を物理と化学の両方向から学んでいます。学部3年次の学生実験では、化学実験を選択し、高分子の性質や有機合成を理解することができました。

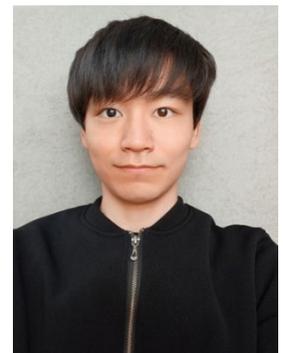
○全国の高専の後輩に伝えておきたいこと

千葉大学工学部物質科学コースでは、物理と化学を学ぶことができるので、これらの分野を学部で学んだうえで、どちらに興味があるかを理解することができます。挑戦するのはタダなので、気になったならチャレンジすることをお勧めします。

(島田ゆい・久留米高専出身・2022年4月編入学)

○千葉大学への志望動機

高専での授業を通して光と電子の関係に興味を持ち、特にそれらの原理を応用したディスプレイや太陽電池などに関心を持ち、研究開発に携わりたいと考えていました。千葉大学工学部物質科学コースでは、こうした電子デバイスの動作原理について学べる授業や、材料として用いられる半導体や液晶を最先端に研究を行っている研究室が多々あるため、自分の興味のあることを学べる環境が整っていると考えたため志望しました。また、物理・化学系どちらの道に進むか悩んでいた自分にとって、専門を絞らずその両方を学んでいけるというのは魅力的でした。



○千葉大学工学部物質科学コースで学んでいること

物質科学コースでは、様々な物質の性質や最先端のデバイスの原理を学ぶことができます。専門科目は化学系と物理系に分かれ、幅広い分野から好きな科目を選ぶことができます。私は、化学系では物理化学や電気化学、物理系では固体物理や応用光学などを学んでいます。また、画像解析学や画像システム工学といった、画像の成り立ちや写真・印刷技術について学べるユニークな授業もありました。学生実験では、液晶や有機EL素子を組み上げて動作させたり、分子シミュレーションをしたりと、面白い実験がたくさんあります。

○全国の高専の後輩に伝えておきたいこと

物理と化学の両方を専門的に学べるような場所は物質科学コース他にはあまりありません。高専でやってきたことが習得できていれば、大学での授業も問題なくついていけます。物質科学コースは、どの研究室も世界に誇れる最先端の研究をしています。高専の授業で「物性」、「光」、「機能性材料」などに興味をもった人におすすめしたいです。

(菅原政也・秋田高専出身・2022年4月編入学)